

■川田龍吉 北海道の馬鈴薯生産の基礎をつくり「男爵芋」に。オーナードライバー第1号。長生きし過ぎた不幸も。

かわだりゆうきち

松下村塾・1856＝ 土佐国杓田村で、郷士川田小一郎の長男に生まれる。母美津。

桜田門外変・1860＝ 4歳：

小高坂村の寺子屋に学び、

薩摩藩士密航1865＝ 9歳：

高知城下の私塾に入って、和漢の学を修めた後、

明治維新・1868＝12歳：

廃藩置県・1871＝15歳：岩崎弥太郎の{九十九商会(三菱)}創立に参画した父に従って、大阪に移り、
学問のすすめ1872＝16歳：岩崎邸内に開かれた英語学校に学び、

明治6年政変 1873＝17歳：

佐賀の乱・1874＝18歳：慶応義塾に入り、医学所に通うも、退学して、佐々木高行の書生となる。

初の民間工場1875＝19歳：この年、イギリス人ロブニッツが来日して、留学が決定され、

西南戦争・1877＝21歳：渡英、グラスゴー近郊の造船所で、船舶機械技術を学び、

大久保暗殺・1878＝22歳：グラスゴー大学技芸科に入学。

沖縄県編入・1879＝23歳：優秀な成績で修了後もなお、イギリスに留まり、造船所で実地研修。

明治14年政変1881＝25歳：

岩倉具視没・1883＝27歳：この頃、ジェニー・エディーとの恋愛が始まるも、

秩父事件・1884＝28歳：造船所から技術証明書を受けて、帰国。三菱製鉄所機械士となる。破格の待遇で、

内閣発足・1885＝29歳：この頃、牛込に川田家本邸落成。新東京丸三等機関士から薩摩丸三等機関士心得となるも、

帝国大学始・1886＝30歳：辞職し、

国民之友始・1887＝31歳：楠瀬春猪と結婚。

初の対等条約1888＝32歳：長女が誕生。日本郵船会社製図掛を経て、

帝国憲法発布1889＝33歳：この年、父が日銀総裁となる。同本社機関監督助役。

大本教・1892＝36歳：横浜在勤となり、万年青栽培を手がける。

郡司千島探検1893＝37歳：横浜船渠専務取締役に就任。

日清戦争始・1894＝38歳：この年、父が貴族院議員、親世清廉の指導で謡曲も始め、イギリスの会社から取寄せた種を庭に播く。

日清戦争終・1895＝39歳：次男吉雄が誕生。この年、父が男爵となるが、

白馬会・1896＝40歳：父が急逝したため、男爵となる。

八幡製鉄始・1897＝41歳：横浜船渠初代社長に就任すると、

子規句歌革新1898＝42歳：三男が誕生。軽井沢に別荘を設け、牧場を始め、

ピアノ国産化・1900＝44歳：次女が誕生。旧小諸藩士から土地約200haを購入して、農場経営に乗り出し、イギリスから種馬2頭輸入。

田中正造直訴1901＝45歳：横浜船渠が危機を迎えるなか、

教科書疑獄・1902＝46歳：アメリカ製蒸気自動車を購入し、日本人初のオーナードライバーとなとともに、高原野菜づくりを始めるなど経営を本格化し、横浜船渠社長も辞任。

日比谷公園・1903＝47歳：京都の別荘を売却。五男が誕生。

日露戦争終・1905＝49歳：三女季子が誕生、次女が夭折。日露戦争後、業績不振となった函館船渠から経営建て直しを依頼され、

満鉄発足・1906＝50歳：弟豊吉と来函、函館船渠の専務取締役に就任すると、近くに農場を購入して、その経営にも乗り出し、

韓国反日暴動1907＝51歳：函館大火の年、イギリスのサットン父子商会などに、ジャガイモの種子などを発注、

アライフ創刊・1908＝52歳：この年、長女が結婚。種子が到着すると、農民らにも配布。

伊藤博文暗殺1909＝53歳：この年の暴風雨も乗り越え、不況にもめげず、函館船渠の経営を軌道に乗せるが、

韓国併合・1910＝54歳：この年、弟太米吉が死去。

大逆事件判決1911＝55歳：浅間山噴火で軽井沢農場荒廃。弟豊吉に託して函館船渠を辞任すると、

明治天皇没・1912＝56歳：*渡島当別に約1200haの山林・農地の払下げを受け、アメリカからトラクタその他の先進的農業機械を導入し、本格的な多角的農場経営に専念。

大正政変・1913＝57歳：{恒産組}設立し、函館湾沿岸航路を開設。*この頃、成田惣次郎の生産したアイリッシュ・カブラーが成績良く、近郊に広まって行き、のち、男爵だった川田にちなんで「男爵薯」と呼ばれて行く。

21ヶ条要求・1915＝59歳：軽井沢農場を売却。

本格政党内閣1918＝62歳：母が高知で死去。この年イギリス留学から帰った次男吉雄が当別農場経営に当る。

ベルサイユ条約・1919＝63歳：

原敬首相暗殺1921＝65歳：函館大火の年、吉雄が発病して鎌倉へ転地療養、

水平社結成・1922＝66歳：この頃、「男爵薯」の声価高まる。もともと、カンジャクもちであったが、

関東大震災・1923＝67歳：次男吉雄が死去。震災で牛込本邸も相当の被害。以後、その傾向がますます強くなって行き、

護憲三派圧勝1924＝68歳：新牛舎完成。

金融恐慌・1927＝71歳：末娘季子が湯ノ川天使園に入り、マリア・テレジアと改名。

共産党事件・1928＝72歳：この年、20年前に導入して、北海道に広まったジャガイモが正式に「男爵薯」の銘柄となる。

世界恐慌・1929＝73歳：{恒産組殖産株式会社}登記。この年、駒ヶ岳噴火。

海軍軍縮条約1930＝74歳：四男が結婚。

満州事変・1931＝75歳：末娘季子が肺患に冒される。この頃には、すっかりスターになり、

五一五事件・1932＝76歳：五男が結婚。*北海道農業試験場技師らの記事用ヒアリングを受け、全道品評会で「男爵薯」1位になるが、

国際連盟脱退1933＝77歳：鹿部村に土地借受け、馬鈴薯ほか栽培。当別の別荘完成。

帝人疑獄事件1934＝78歳：この年、函館大火。

芥川直木賞始1935＝79歳：樺太旅行後、*従業員と衝突し、酪農事業を止め、

二二六事件・1936＝80歳：当別山林内に山小屋建てる。函館船渠創立40年記念祝賀会に出席。

日中戦争始・1937＝81歳：

健保+総動員 1938＝82歳：土佐へ最後の帰郷、

第二次大戦始1939＝83歳：東京で妻が死去。

年金+総武装 1944＝88歳：末娘季子が死去、

敗戦・1945＝89歳：東京大空襲で牛込本邸を失い、身体にも変調を来たすようになり、

新憲法公布・1946＝90歳：後継者たる五男が死去。食糧増産同志会会員となる。

新憲法施行・1947＝91歳：当別を終生の地と定めて移住、農園跡と函館に「男爵薯」謝恩の碑が建てられ、

極東裁判判決・1948＝92歳：トラピスト修道院で受洗して、

日米安保調印1951＝95歳：没した。

館和夫「川田龍吉伝」、インターネット、